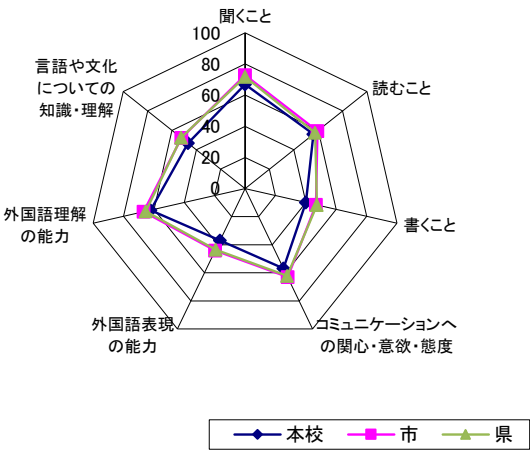


宇都宮市立鬼怒中学校 第2学年【英語】分類・区分別正答率

★本年度の県、市と本校の状況

分類	区分	本年度		
		本校	市	県
領域等	聞くこと	66.9	72.8	71.8
	読むこと	56.1	59.4	57.5
	書くこと	40.1	46.6	47.3
観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	56.9	63.0	62.2
	外国語表現の能力	37.0	44.2	43.6
	外国語理解の能力	62.2	66.8	65.4
	言語や文化についての知識・理解	46.7	52.3	52.5



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
聞くこと	●正答率が市、県の平均値を下回っており、問題を聞きながら重要な部分を聞き逃してしまい、リスニングテストに対して苦手意識を持つ生徒が多いことが考えられる。	・日常の授業で教師、生徒共に英語を使用する場面をより多く設定し、多量のインプットができるようにする。 ・いつ、どこで、だれが、何を、どうする といったことを聞きのがさないようにメモをとる、設問を先に読む などといった聞き取り問題の解答法を生徒に指導する。
読むこと	●正答率が市、県の平均値を下回っており、要点をとらえて限られた時間内に問いに答えることに苦手意識を持つ生徒が多いことが考えられる。	・時間制限を設け、一定の長さの内容の英文を読み、要点をとらえるような練習を取り入れる。 ・一定の長さの内容の英文を読み、内容を自分の言葉で置き換えて言ってみるといった活動を取り入れる。
書くこと	●特にテーマにもとづく英作文に苦手意識を持つ生徒が多いことが考えられ、市、県の平均値を下回っている。	・日頃から英作文を書く機会を多く設け、細かく添削し、文法の力を伸ばす。 ・自分の考えを表現できるように、様々な表現や語彙力をつけさせ、表現の幅を広げられるようにする。